

平成 22 年度
市民意識調査報告書

平成 22 年 10 月
伊勢崎市企画部企画調整課

I 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、市町村合併後、新たに策定された総合計画の進行管理の一環として、市民意識の動向と現在の市民の多様なニーズを統計的に把握し、その結果を平成 23 年度からスタートする後期基本計画の策定や合併検証時の資料に反映させることを目的とする。

2 調査の方法

- | | |
|-----------|---------------------------------|
| (1) 調査地域 | 伊勢崎市全域 |
| (2) 調査対象者 | 伊勢崎市に在住する満 20 歳以上の人 |
| (3) サンプル数 | 2,000 人 |
| (4) 抽出方法 | 住民基本台帳から無作為抽出 |
| (5) 実施方法 | 調査票を郵送し、回答のうえ返信用封筒にて返送 |
| (6) 調査期間 | 平成 22 年 8 月 11 日（水）～8 月 31 日（火） |

3 調査項目

今回の意識調査は、総合計画の体系に基づいた各施策について、市民の考える満足度及び重要度の把握を中心に実施する。

(1) 回答者の属性

回答者の性別、年齢、職業、本市居住年数及び居住地区などを調査し、それらの属性からの傾向を把握する。

(2) 合併後の伊勢崎市について

合併後のまちづくりに対して、市民が感じている進捗の度合い及び印象、また、合併後の行政サービス等を調査し、均衡ある発展を目指したまちづくり全体の方向性を模索する。

(3) まちづくり施策に対する認識(満足度・重要度)

「伊勢崎市総合計画」に体系付けられた 59 施策について、その「満足度」と「重要度」について調査し、まちづくりに対する市民ニーズ及び意識・意向を把握する。

II 調査の結果

1 回答者の属性【問1】

調査対象者2,000人のうち663人から回答をいただき、回収率は33.15%となった。

(1) 性別【問1(1)】

性別については、「男性」が346人(52.19%)、「女性」314人(47.36%)、「無回答」が3人(0.45%)となった。

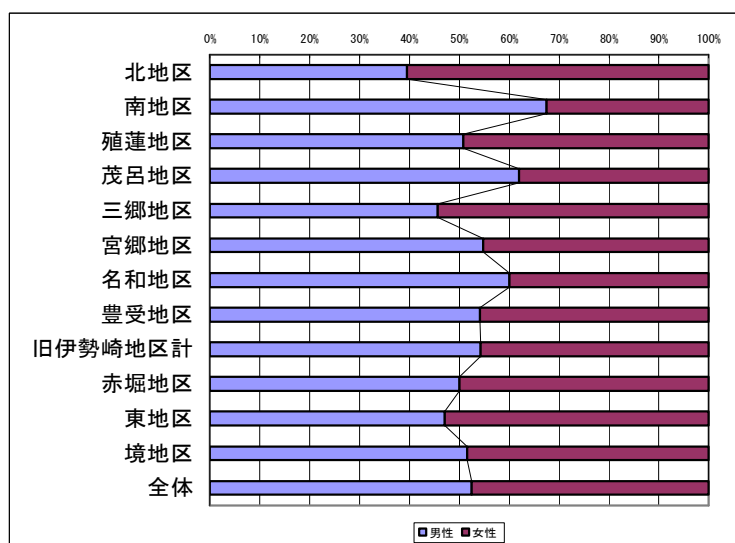
なお、回答率(男女1,000部ずつ配布)については、「男性」34.60%、「女性」31.40%となった。

性別

	回答数	割合	配布数	回収率
男性	346	52.19%	1,000	34.60%
女性	314	47.36%	1,000	31.40%
無回答	3	0.45%	-	-
計	663	100.00%	2,000	33.15%

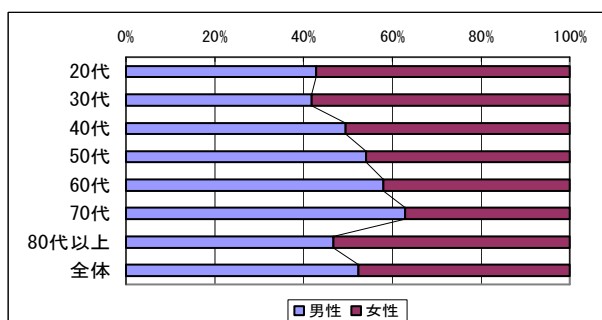
地区別

	男性	女性
北地区	39.47%	60.53%
南地区	67.50%	32.50%
殖蓮地区	50.82%	49.18%
茂呂地区	61.90%	38.10%
三郷地区	45.65%	54.35%
宮郷地区	54.79%	45.21%
名和地区	60.00%	40.00%
豊受地区	54.10%	45.90%
旧伊勢崎地区計	54.33%	45.67%
赤堀地区	50.00%	50.00%
東地区	47.14%	52.86%
境地区	51.52%	48.48%
全体	52.42%	47.58%



年代別

	男性	女性
20代	42.86%	57.14%
30代	41.90%	58.10%
40代	49.45%	50.55%
50代	54.17%	45.83%
60代	58.04%	41.96%
70代	62.96%	37.04%
80代以上	46.67%	53.33%
全体	52.42%	47.58%



(2) 年齢【問1(2)】

年齢については、「20代」が63人(9.50%)、「30代」が105人(15.84%)、「40代」が91人(13.73%)、「50代」が120人(18.10%)、「60代」が143人(21.57%)、「70代」が108人(16.29%)、「80代以上」が30人(4.52%)、「無回答」が3人(0.45%)となった。

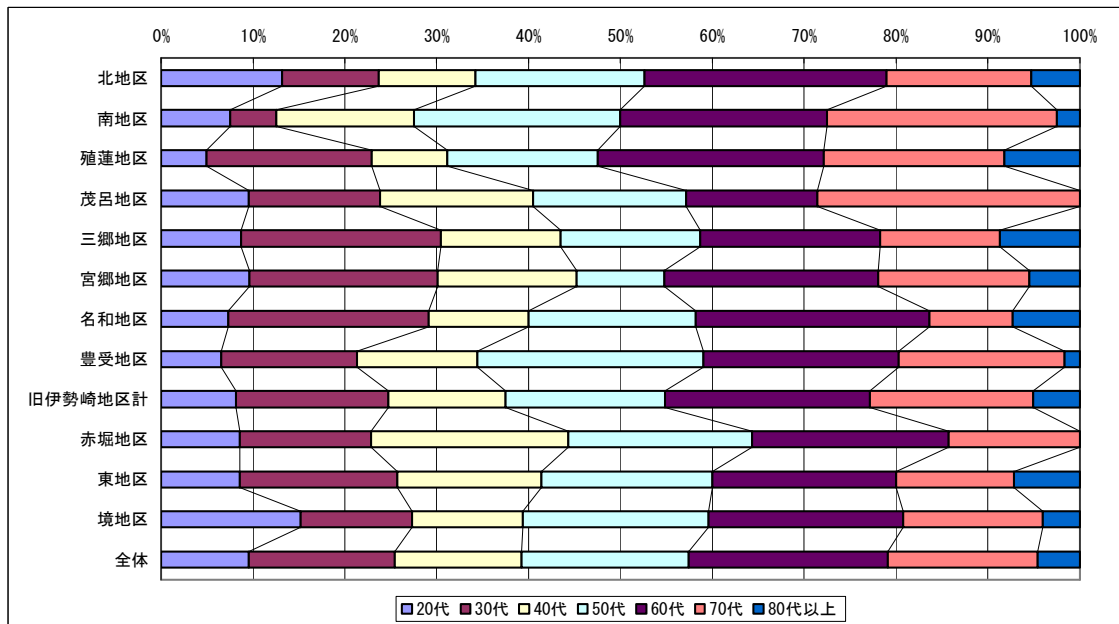
なお、回答率(20代から60代は330部ずつ、70代以上は350部配布)については、「20代」が19.09%、「30代」が31.82%、「40代」が27.58%、「50代」が36.36%、「60代」が43.33%、「70代以上」が39.43%で、20代の関心が最も低いという結果となった。

年齢

年齢	回答数	割合	配布数	回収率
20代	63	9.50%	330	19.09%
30代	105	15.84%	330	31.82%
40代	91	13.73%	330	27.58%
50代	120	18.10%	330	36.36%
60代	143	21.57%	330	43.33%
70代	108	16.29%	350	39.43%
80代以上	30	4.52%	(含70代)	-
無回答	3	0.45%	-	-
計	663	100.00%	2,000	33.15%

地区別

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
北地区	13.16%	10.53%	10.53%	18.42%	26.32%	15.79%	5.26%
南地区	7.50%	5.00%	15.00%	22.50%	22.50%	25.00%	2.50%
殖蓮地区	4.92%	18.03%	8.20%	16.39%	24.59%	19.67%	8.20%
茂呂地区	9.52%	14.29%	16.67%	16.67%	14.29%	28.57%	0.00%
三郷地区	8.70%	21.74%	13.04%	15.22%	19.57%	13.04%	8.70%
宮郷地区	9.59%	20.55%	15.07%	9.59%	23.29%	16.44%	5.48%
名和地区	7.27%	21.82%	10.91%	18.18%	25.45%	9.09%	7.27%
豊受地区	6.56%	14.75%	13.11%	24.59%	21.31%	18.03%	1.64%
旧伊勢崎地区計	8.17%	16.59%	12.74%	17.31%	22.36%	17.79%	5.05%
赤堀地区	8.57%	14.29%	21.43%	20.00%	21.43%	14.29%	0.00%
東地区	8.57%	17.14%	15.71%	18.57%	20.00%	12.86%	7.14%
境地区	15.15%	12.12%	12.12%	20.20%	21.21%	15.15%	4.04%
全体	9.55%	15.91%	13.79%	18.18%	21.67%	16.36%	4.55%



(3) 職業【問1(3)】

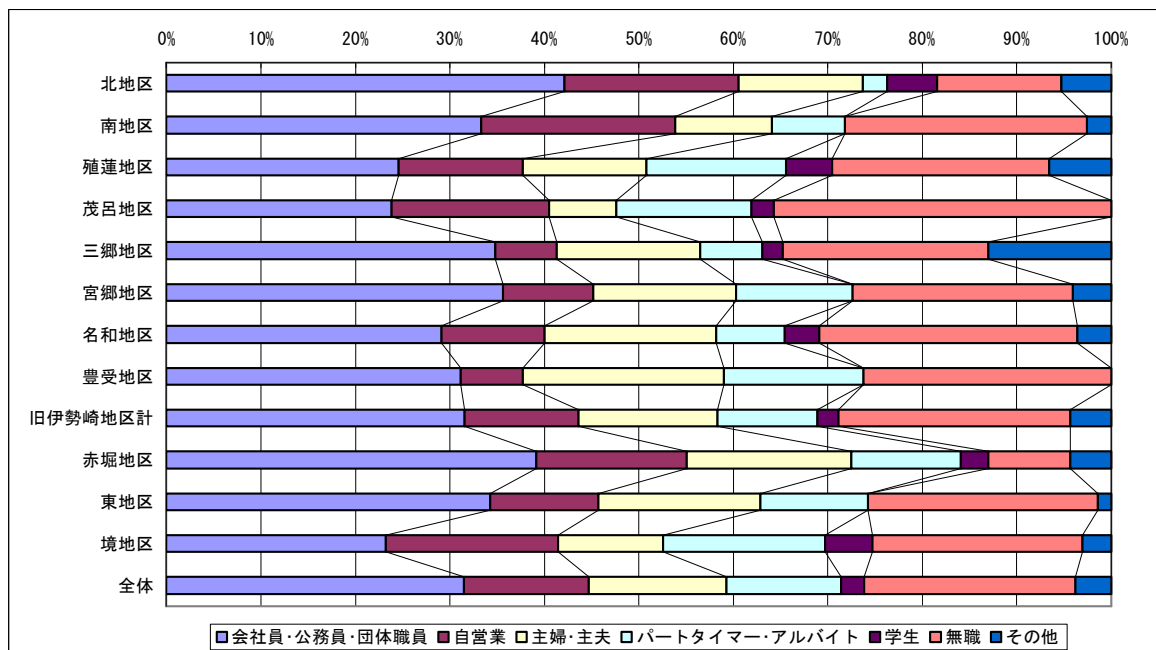
職業については、「会社員・公務員・団体職員」が207人(31.22%)、「自営業」が87人(13.12%)、「主婦・主夫」が96人(14.48%)、「パートタイマー・アルバイト」が80人(12.07%)、「学生」が16人(2.41%)、「無職」が147人(22.17%)、「その他」が25人(3.77%)、「無回答」が5人(0.75%)となった。

職業

	回答数	割合
会社員	207	31.22%
自営業	87	13.12%
主婦・主夫	96	14.48%
パート	80	12.07%
学生	16	2.41%
無職	147	22.17%
その他	25	3.77%
無回答	5	0.75%
計	663	100.00%

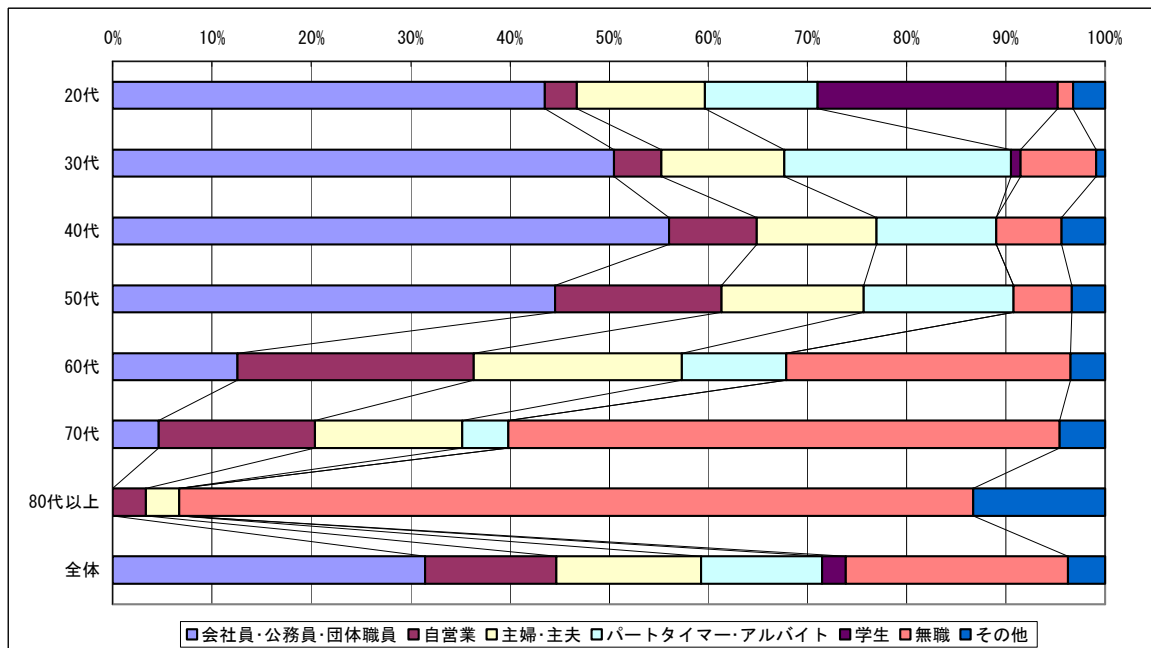
地区別

	会社員・公務員・ 団体職員	自営業	主婦・主夫	パートタイマー・ アルバイト	学生	無職	その他
北地区	42.11%	18.42%	13.16%	2.63%	5.26%	13.16%	5.26%
南地区	33.33%	20.51%	10.26%	7.69%	0.00%	25.64%	2.56%
殖蓮地区	24.59%	13.11%	13.11%	14.75%	4.92%	22.95%	6.56%
茂呂地区	23.81%	16.67%	7.14%	14.29%	2.38%	35.71%	0.00%
三郷地区	34.78%	6.52%	15.22%	6.52%	2.17%	21.74%	13.04%
宮郷地区	35.62%	9.59%	15.07%	12.33%	0.00%	23.29%	4.11%
名和地区	29.09%	10.91%	18.18%	7.27%	3.64%	27.27%	3.64%
豊受地区	31.15%	6.56%	21.31%	14.75%	0.00%	26.23%	0.00%
旧伊勢崎地区計	31.57%	12.05%	14.70%	10.60%	2.17%	24.58%	4.34%
赤堀地区	39.13%	15.94%	17.39%	11.59%	2.90%	8.70%	4.35%
東地区	34.29%	11.43%	17.14%	11.43%	0.00%	24.29%	1.43%
境地区	23.23%	18.18%	11.11%	17.17%	5.05%	22.22%	3.03%
全体	31.46%	13.22%	14.59%	12.16%	2.43%	22.34%	3.80%



年代別

	会社員・公務員・ 団体職員	自営業	主婦・主夫	パートタイマー・ アルバイト	学生	無職	その他
20代	43.55%	3.23%	12.90%	11.29%	24.19%	1.61%	3.23%
30代	50.48%	4.76%	12.38%	22.86%	0.95%	7.62%	0.95%
40代	56.04%	8.79%	12.09%	12.09%	0.00%	6.59%	4.40%
50代	44.54%	16.81%	14.29%	15.13%	0.00%	5.88%	3.36%
60代	12.59%	23.78%	20.98%	10.49%	0.00%	28.67%	3.50%
70代	4.63%	15.74%	14.81%	4.63%	0.00%	55.56%	4.63%
80代以上	0.00%	3.33%	3.33%	0.00%	0.00%	80.00%	13.33%
全体	31.46%	13.22%	14.59%	12.16%	2.43%	22.34%	3.80%



(4) 居住年数【問1(4)】

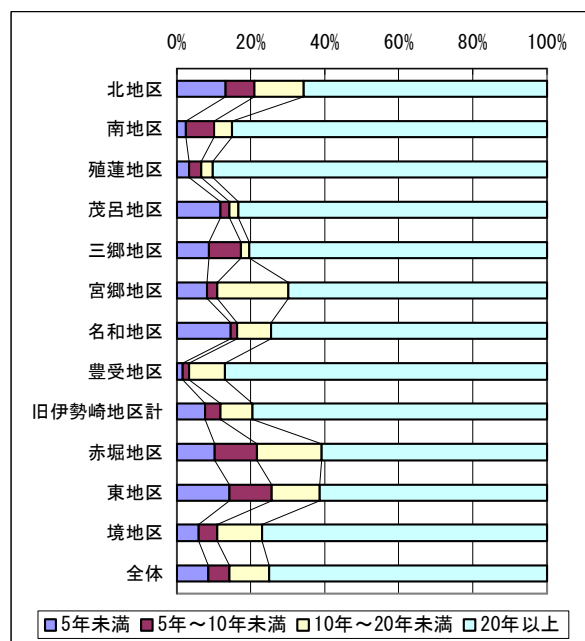
居住年数については、「5年未満」が56人(8.45%)、「5年～10年未満」が38人(5.73%)、「10年～20年未満」が71人(10.71%)、「20年以上」が495人(74.66%)、「無回答」が3人(0.45%)で、20年以上居住している人の意見が大多数を占める結果となった。

居住年数

	回答数	割合
5年未満	56	8.45%
5～9年	38	5.73%
10～19年	71	10.71%
20年以上	495	74.66%
無回答	3	0.45%
計	663	100.00%

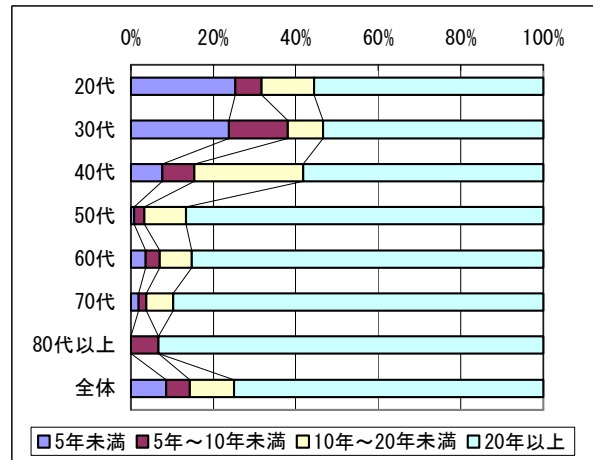
地区別

	5年未満	5年～10年未満	10年～20年未満	20年以上
北地区	13.16%	7.89%	13.16%	65.79%
南地区	2.50%	7.50%	5.00%	85.00%
殖蓮地区	3.28%	3.28%	3.28%	90.16%
茂呂地区	11.90%	2.38%	2.38%	83.33%
三郷地区	8.70%	8.70%	2.17%	80.43%
宮郷地区	8.22%	2.74%	19.18%	69.86%
名和地区	14.55%	1.82%	9.09%	74.55%
豊受地区	1.64%	1.64%	9.84%	86.89%
旧伊勢崎地区計	7.69%	4.09%	8.65%	79.57%
赤堀地区	10.14%	11.59%	17.39%	60.87%
東地区	14.29%	11.43%	12.86%	61.43%
境地区	6.00%	5.00%	12.00%	77.00%
全体	8.48%	5.76%	10.76%	75.00%



年代別

	5年未満	5年～10年未満	10年～20年未満	20年以上
20代	25.40%	6.35%	12.70%	55.56%
30代	23.81%	14.29%	8.57%	53.33%
40代	7.69%	7.69%	26.37%	58.24%
50代	0.83%	2.50%	10.00%	86.67%
60代	3.50%	3.50%	7.69%	85.31%
70代	1.87%	1.87%	6.54%	89.72%
80代以上	0.00%	6.67%	0.00%	93.33%
全体	8.48%	5.76%	10.76%	75.00%



(5) 居住地域【問1(5)】

居住地域については、「旧伊勢崎地区の合計」が416人(62.75%)、「赤堀地区」が70人(10.56%)、「東地区」が70人(10.56%)、「境地区」が100人(15.08%)、「無回答」が7人(1.06%)となった。

また、「旧伊勢崎地区の合計」の内訳については、「北地区」が38人(9.13%)、「南地区」が40人(9.62%)、「殖蓮地区」が61人(14.66%)、「茂呂地区」が42人(10.10%)、「三郷地区」が46人(11.06%)、「宮郷地区」が73人(17.55%)、「名和地区」が55人(13.22%)、「豊受地区」が61人(14.66%)となった。

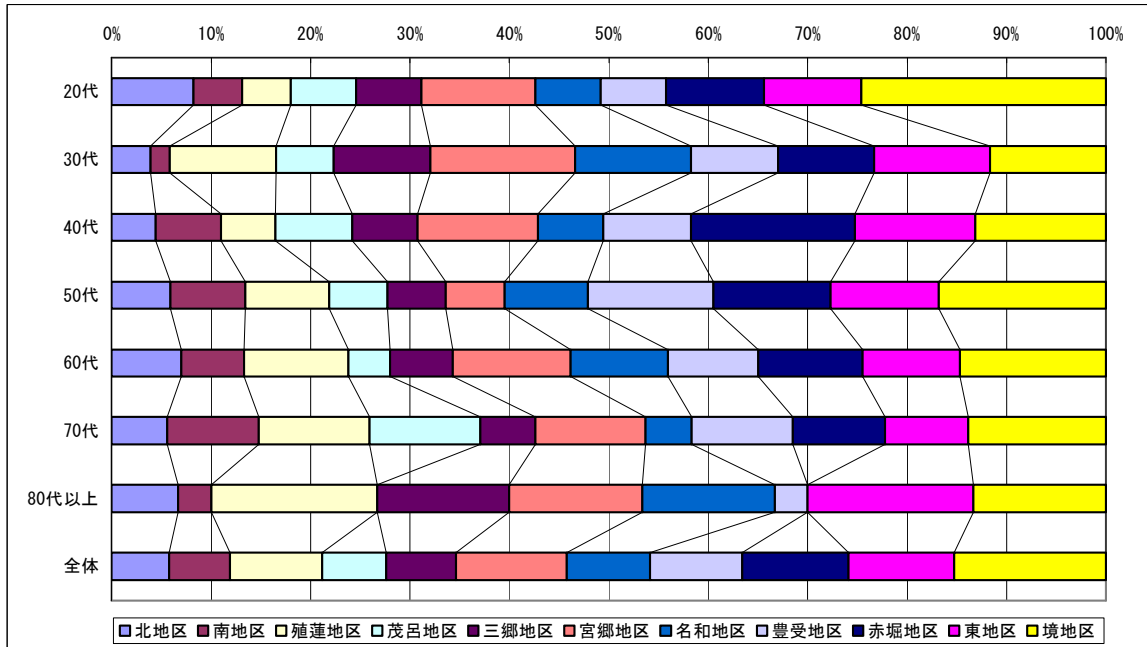
なお、回答率(旧伊勢崎地区は1,255部、赤堀地区は206部、東地区は242部、境地区は297部配布)については、「旧伊勢崎地区」が33.15%、「赤堀地区」が33.98%、「東地区」が28.93%、「境地区」が33.67%となった。

居住地域

居住地域	回答数	割合	旧市割合	配布数	回収率
北地区	38	-	9.13%	-	-
南地区	40	-	9.62%	-	-
殖蓮地区	61	-	14.66%	-	-
茂呂地区	42	-	10.10%	-	-
三郷地区	46	-	11.06%	-	-
宮郷地区	73	-	17.55%	-	-
名和地区	55	-	13.22%	-	-
豊受地区	61	-	14.66%	-	-
旧伊勢崎計	416	62.75%	100.00%	1,255	33.15%
赤堀地区	70	10.56%	-	206	33.98%
東地区	70	10.56%	-	242	28.93%
境地区	100	15.08%	-	297	33.67%
無回答	7	1.06%	-	-	-
計	663	100.00%	-	2,000	33.15%

年代別

	北地区	南地区	殖蓮地区	茂呂地区	三郷地区	宮郷地区	名和地区	豊受地区	赤堀地区	東地区	境地区
20代	8.20%	4.92%	4.92%	6.56%	6.56%	11.48%	6.56%	6.56%	9.84%	9.84%	24.59%
30代	3.88%	1.94%	10.68%	5.83%	9.71%	14.56%	11.65%	8.74%	9.71%	11.65%	11.65%
40代	4.40%	6.59%	5.49%	7.69%	6.59%	12.09%	6.59%	8.79%	16.48%	12.09%	13.19%
50代	5.88%	7.56%	8.40%	5.88%	5.88%	5.88%	8.40%	12.61%	11.76%	10.92%	16.81%
60代	6.99%	6.29%	10.49%	4.20%	6.29%	11.89%	9.79%	9.09%	10.49%	9.79%	14.69%
70代	5.56%	9.26%	11.11%	11.11%	5.56%	11.11%	4.63%	10.19%	9.26%	8.33%	13.89%
80代以上	6.67%	3.33%	16.67%	0.00%	13.33%	13.33%	13.33%	3.33%	0.00%	16.67%	13.33%
全体	5.79%	6.10%	9.30%	6.40%	7.01%	11.13%	8.38%	9.30%	10.67%	10.67%	15.24%



2 合併後の伊勢崎市について【問2】

(1) 合併後の評価について【問2(1)】

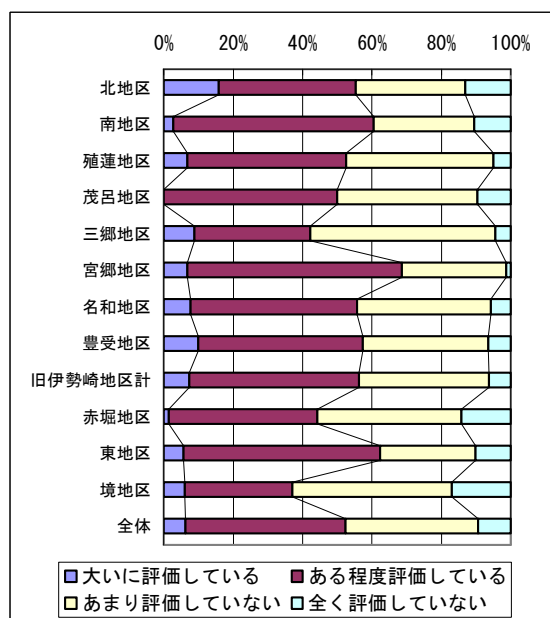
「大いに評価している」、「ある程度評価している」と回答した人は 341 人 (52.30%)、「あまり評価していない」、「全く評価していない」と回答した人は 311 人 (47.70%) となった。

地区別でみると、「大いに評価している」と回答した人の割合が多かったのは、「北地区」の 6 人 (15.79%)、次いで「豊受地区」の 6 人 (9.84%) で、「全く評価していない」と回答した人の割合が多かったのは、「境地区」の 17 人 (17.00%)、次いで「赤堀地区」の 10 人 (14.29%) となった。

また、年代別でみると、「大いに評価している」という回答の割合が多かったのは、「80代以上」の 5 人 (17.86%) で、「全く評価していない」という回答の割合が多かったのは、「20代」の 10 人 (15.87%) となった。

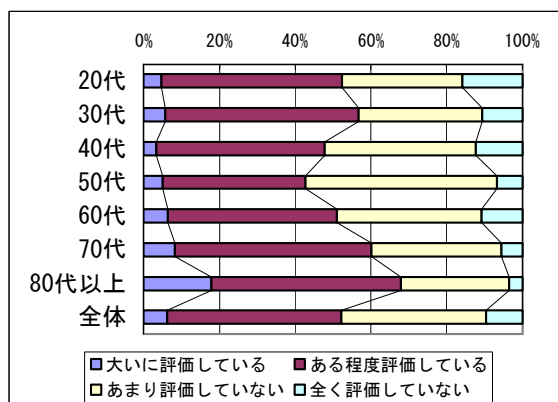
地区別

	大いに評価している	ある程度評価している	あまり評価していない	全く評価していない
北地区	15.79%	39.47%	31.58%	13.16%
南地区	2.63%	57.89%	28.95%	10.53%
殖蓮地区	6.78%	45.76%	42.37%	5.08%
茂呂地区	0.00%	50.00%	40.48%	9.52%
三郷地区	8.89%	33.33%	53.33%	4.44%
宮郷地区	6.85%	61.64%	30.14%	1.37%
名和地区	7.69%	48.08%	38.46%	5.77%
豊受地区	9.84%	47.54%	36.07%	6.56%
旧伊勢崎地区計	7.35%	48.77%	37.50%	6.37%
赤堀地区	1.43%	42.86%	41.43%	14.29%
東地区	5.80%	56.52%	27.54%	10.14%
境地区	6.00%	31.00%	46.00%	17.00%
全体	6.29%	46.01%	38.19%	9.51%



年代別

	大いに評価している	ある程度評価している	あまり評価していない	全く評価していない
20代	4.76%	47.62%	31.75%	15.87%
30代	5.77%	50.96%	32.69%	10.58%
40代	3.33%	44.44%	40.00%	12.22%
50代	5.04%	37.82%	50.42%	6.72%
60代	6.47%	44.60%	38.13%	10.79%
70代	8.33%	51.85%	34.26%	5.56%
80代以上	17.86%	50.00%	28.57%	3.57%
全体	6.29%	46.01%	38.19%	9.51%



(2) 合併後の一体感について【問 2(2)】

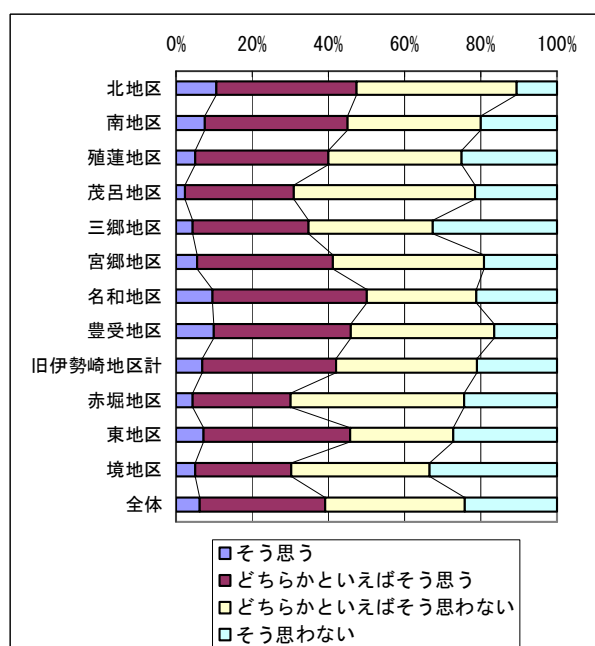
「どちらかといえばそう思う」を含め「そう思う」と回答した人は 257 人 (39.18%)、「どちらかといえばそう思わない」を含め「そう思わない」と回答した人は 399 人 (60.82%) となり、「そう思わない」と回答した人のほうが多い。

しかし、年代別では、「80 代以上」は「どちらかといえばそう思う」を含め「そう思う」と回答した人は 14 人 (51.85%) であり、過半数を超えている。また「そう思わない」と回答した人が 1 人 (3.70%) であり、他の年代に比べ割合が低い。

なお、「そう思わない」と回答した人の割合を地区別でみると、「旧伊勢崎地区の合計」の 86 人 (20.87%) に対して、旧町村の「赤堀地区」では 17 人 (24.29%)、「東地区」では 19 人 (27.14%)、「境地区」では 33 人 (33.33%) という結果となった。

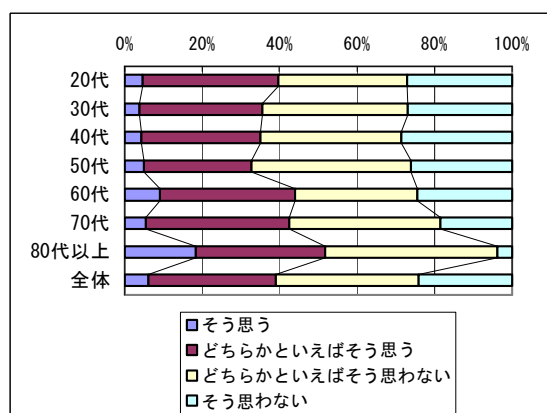
地区別

	そう思う	えど ばち そら うか 思と うい	えど ばち な ら う か 思と わい	そう 思わ ない
北地区	10.53%	36.84%	42.11%	10.53%
南地区	7.50%	37.50%	35.00%	20.00%
殖蓮地区	5.00%	35.00%	35.00%	25.00%
茂呂地区	2.38%	28.57%	47.62%	21.43%
三郷地区	4.35%	30.43%	32.61%	32.61%
宮郷地区	5.48%	35.62%	39.73%	19.18%
名和地区	9.62%	40.38%	28.85%	21.15%
豊受地区	9.84%	36.07%	37.70%	16.39%
旧伊勢崎地区計	6.80%	35.19%	37.14%	20.87%
赤堀地区	4.29%	25.71%	45.71%	24.29%
東地区	7.14%	38.57%	27.14%	27.14%
境地区	5.05%	25.25%	36.36%	33.33%
全体	6.25%	32.93%	36.74%	24.09%



年代別

	そう思う	えど ばち そら うか 思と うい	えど ばち な ら う か 思と わい	そう 思わ ない
20代	4.76%	34.92%	33.33%	26.98%
30代	3.85%	31.73%	37.50%	26.92%
40代	4.40%	30.77%	36.26%	28.57%
50代	5.04%	27.73%	41.18%	26.05%
60代	9.09%	34.97%	31.47%	24.48%
70代	5.56%	37.04%	38.89%	18.52%
80代以上	18.52%	33.33%	44.44%	3.70%
全体	6.25%	32.93%	36.74%	24.09%



(3) 合併後のまちづくりについて【問 2 (3)】

「ある程度」を含め「まちづくりが進んだ」と回答した人は 188 人 (28.75%)、「あまり変化がない」と回答した人が 389 人 (59.48%)、「全く進んでない」と回答した人は 77 人 (11.77%) となり、多くの方が「あまり変化がない」と回答した。

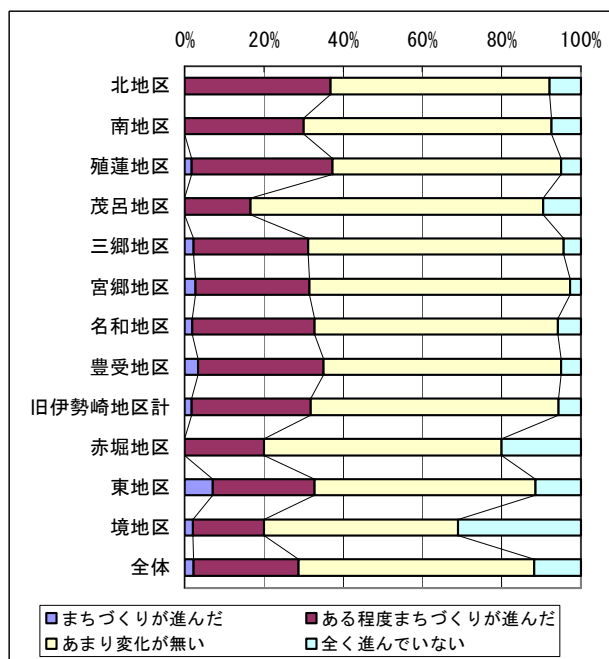
なお「全く進んでない」と回答した割合を地区別でみると、「旧伊勢崎地区の合計」の 23 人 (5.62%) に対して、旧町村の「赤堀地区」では 14 人 (20.00%)、「東地区」では 8 人 (11.43%)、「境地区」は 31 人 (31.00%) という結果となった。

また「80 代以上」は「まちづくりが進んだ」と回答した人が 4 人 (14.29%)、「ある程度まちづくりが進んだ」と回答した人が 11 人 (39.29%) であり、他の年代に比べ割合が高い。

平成 21 年度では「ある程度」を含め、「まちづくりが進んだ」と回答した人は 27.78%、「あまり変化がない」と回答した人は 63.08%、「全く進んでない」と回答した人は 9.14% であり、平成 22 年度と比較しますと、全体ではわずかに「まちづくりが進んだ」と回答した人の割合が増えたものの、あまり大きな変化は見られません。

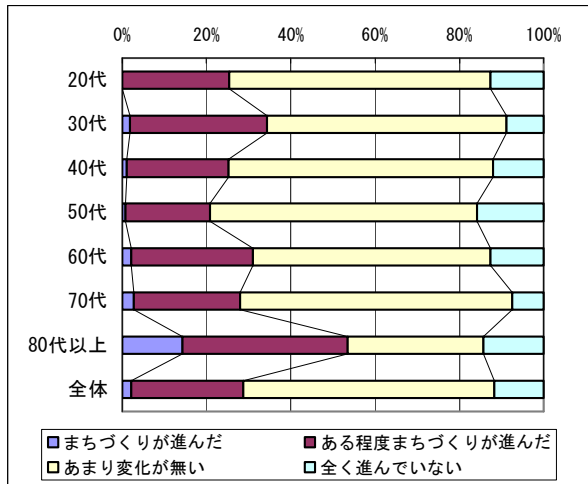
地区別

	まちづくりが進んだ	ある程度まちづくりが進んだ	あまり変化が無い	全く進んでいない
北地区	0.00%	36.84%	55.26%	7.89%
南地区	0.00%	30.00%	62.50%	7.50%
殖蓮地区	1.69%	35.59%	57.63%	5.08%
茂呂地区	0.00%	16.67%	73.81%	9.52%
三郷地区	2.22%	28.89%	64.44%	4.44%
宮郷地区	2.74%	28.77%	65.75%	2.74%
名和地区	1.92%	30.77%	61.54%	5.77%
豊受地区	3.33%	31.67%	60.00%	5.00%
旧伊勢崎地区計	1.71%	30.07%	62.59%	5.62%
赤堀地区	0.00%	20.00%	60.00%	20.00%
東地区	7.14%	25.71%	55.71%	11.43%
境地区	2.00%	18.00%	49.00%	31.00%
全体	2.14%	26.61%	59.48%	11.77%



年代別

	まちづくりが進んだ	ある程度まちづくりが進んだ	あまり変化が無い	全く進んでいない
20代	0.00%	25.40%	61.90%	12.70%
30代	1.96%	32.35%	56.86%	8.82%
40代	1.10%	24.18%	62.64%	12.09%
50代	0.83%	20.00%	63.33%	15.83%
60代	2.11%	28.87%	56.34%	12.68%
70代	2.80%	25.23%	64.49%	7.48%
80代以上	14.29%	39.29%	32.14%	14.29%
全体	2.14%	26.61%	59.48%	11.77%



(4) 合併後の行政サービスについて【問 2 (4)】

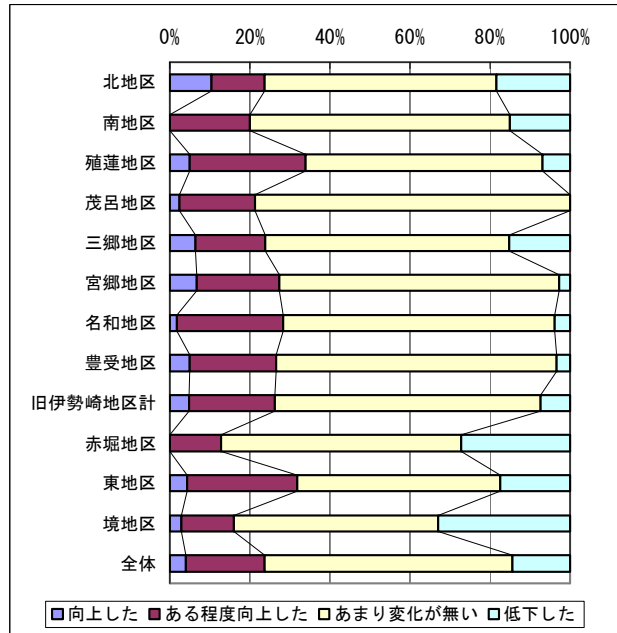
「ある程度」を含め「向上した」と回答した人は 156 人 (23.82%)、「あまり変化がない」と回答した人が 405 人 (61.83%)、「低下した」と回答した人は 94 人 (14.35%) となり、多くの方が「あまり変化ない」と回答した。

なお「低下した」と回答した割合を地区別で見ると、「旧伊勢崎地区の合計」の 30 人 (7.30%) に対して、旧町村の「赤堀地区」では 19 人 (27.14%)、「東地区」では 12 人 (17.39%)、「境地区」は 33 人 (33.00%) という結果となった。

平成 21 年度と比較すると、「低下した」と回答した割合は、境地区では 31.50% (平成 21 年度) から 33.00% (平成 22 年度) と境地区のみ増加し、他の地域では減少している。全体では、「ある程度」を含め「向上した」と回答した割合は 21.48% (平成 21 年度) から 23.28% (平成 22 年度) に増加、「変化なし」と回答した割合は 64.17% (平成 21 年度) から 61.83% (平成 22 年度) に減少、「低下した」と回答した割合は 14.36% (平成 21 年度) から 14.35% (平成 22 年度) とわずかに減少している。

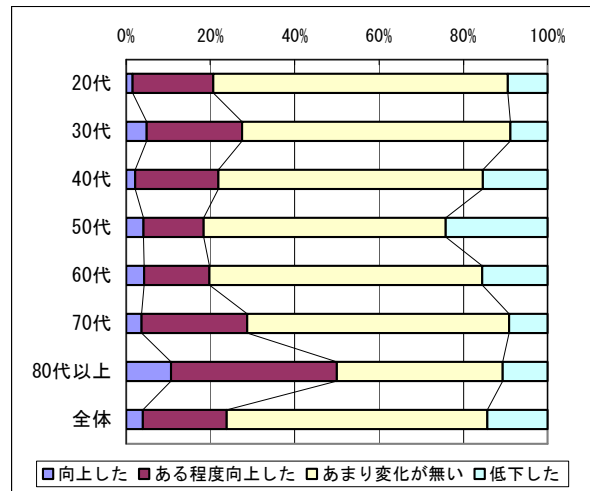
地区別

	向上した	ある程度向上した	あまり変化が無い	低下した
北地区	10.53%	13.16%	57.89%	18.42%
南地区	0.00%	20.00%	65.00%	15.00%
殖蓮地区	5.08%	28.81%	59.32%	6.78%
茂呂地区	2.38%	19.05%	78.57%	0.00%
三郷地区	6.52%	17.39%	60.87%	15.22%
宮郷地区	6.85%	20.55%	69.86%	2.74%
名和地区	1.89%	26.42%	67.92%	3.77%
豊受地区	5.00%	21.67%	70.00%	3.33%
旧伊勢崎地区計	4.87%	21.41%	66.42%	7.30%
赤堀地区	0.00%	12.86%	60.00%	27.14%
東地区	4.35%	27.54%	50.72%	17.39%
境地区	3.00%	13.00%	51.00%	33.00%
全体	3.97%	19.85%	61.83%	14.35%



年代別

	向上した	ある程度向上した	あまり変化が無い	低下した
20代	1.59%	19.05%	69.84%	9.52%
30代	4.90%	22.55%	63.73%	8.82%
40代	2.20%	19.78%	62.64%	15.38%
50代	4.17%	14.17%	57.50%	24.17%
60代	4.23%	15.49%	64.79%	15.49%
70代	3.70%	25.00%	62.04%	9.26%
80代以上	10.71%	39.29%	39.29%	10.71%
全体	3.97%	19.85%	61.83%	14.35%



3 まちづくりの施策に対する認識(満足度・重要度)【問3】

満足度と重要度の得点については「満足」と「重要」を4点とし、以下「やや満足」と「やや重要」を3点、「やや不満」と「あまり重要でない」を2点、「不満」と「重要でない」を1点として平均値を算出している。よって、純粋な平均得点はいずれも2.500点となっている。

また、「満足」と「不満」の割合については、「満足」と「やや満足」を「満足」とし、「やや不満」と「不満」を「不満」として、人数の割合を算出している。

なお、いずれも「わからない(無回答含む)」については、算出の対象としていない。

(1) 市民満足度

①満足度の評価

全体の満足度の平均については2.326点で、平均得点である2.500点を0.174ポイント下回る結果となった。

地区別で比較すると、「北地区」が2.414点(平均得点との差 $\Delta 0.086$)、「南地区」が2.342点($\Delta 0.158$)、「殖蓮地区」が2.262点($\Delta 0.238$)、「茂呂地区」が2.267点($\Delta 0.233$)、「三郷地区」が2.317点($\Delta 0.183$)、「宮郷地区」が2.390点($\Delta 0.110$)、「名和地区」が2.422点($\Delta 0.078$)、「豊受地区」が2.444点($\Delta 0.056$)、「旧伊勢崎地区の合計」が2.362点($\Delta 0.138$)、「赤堀地区」が2.373点($\Delta 0.127$)、「東地区」が2.221点($\Delta 0.279$)、「境地区」が2.223点($\Delta 0.277$)で、「豊受地区」がもっとも高く、「東地区」が最も低かった。

また、年齢別で比較すると「20代」が2.275点($\Delta 0.225$)、「30代」が2.293点($\Delta 0.207$)、「40代」が2.205点($\Delta 0.295$)、「50代」が2.222点($\Delta 0.278$)、「60代」が2.411点($\Delta 0.089$)、「70代」が2.441点($\Delta 0.059$)、「80代以上」が2.702点(+0.202)で、「80代以上」の満足度が比較的高いという結果となった。

②満足度の割合

全体で「満足」と回答した人の割合は、45.51%で過半数を割る結果となった。

地区別で過半数を超えたのは、「名和地区」の51.12%と「豊受地区」の50.30%のみで、軒並み過半数を割っており、特に「東地区」では、39.11%と非常に低い数字となった。

また、年代別でも過半数を超えたのは、「60代」の50.07%と「70代」の50.71%と「80代以上」の61.55%で、「40代」の39.02%や「50代」の39.19%のように、非常に低い結果となった。

③ 施策ごとの満足度

最も満足度が高かった施策は、「市民サービスの向上」の 2.847 点(+0.347)で、最も満足度が低かった施策は、「雇用の安定と勤労者福祉の充実」の 1.897 点(△0.603)であった。

なお地区別、年代別の上位と下位は、下表のような結果となった。

地区別	最も高い満足度			最も低い満足度		
	施策	得点	差	施策	得点	差
北地区	市民サービスの向上	3.077	+0.577	活力ある中心市街地の整備	1.577	△0.923
南地区	廃棄物処理対策の推進	2.971	+0.471	活力ある中心市街地の整備	1.735	△0.765
殖蓮地区	市民サービスの向上	2.889	+0.389	持続可能な農業の振興	1.750	△0.750
茂呂地区	消防・救急体制の充実	2.857	+0.357	活力ある商業の振興	1.750	△0.750
三郷地区	市民サービスの向上	2.889	+0.389	活力ある中心市街地の整備	1.867	△0.633
宮郷地区	市民サービスの向上	2.984	+0.484	雇用の安定と勤労者福祉の充実	1.897	△0.603
名和地区	安定的な水道の供給	3.000	+0.500	活力ある商業の振興	1.909	△0.591
豊受地区	安定的な水道の供給	3.000	+0.500	雇用の安定と勤労者福祉の充実	1.914	△0.586
旧伊勢崎計	市民サービスの向上	2.891	+0.391	雇用の安定と勤労者福祉の充実	1.935	△0.565
赤堀地区	消防・救急体制の充実	2.795	+0.295	効率的な行政運営	1.778	△0.722
東地区	市民サービスの向上	2.983	+0.483	高等教育機関の充実と連携	1.769	△0.731
境地区	安定的な水道の供給	2.736	+0.236	雇用の安定と勤労者福祉の充実	1.700	△0.800

年代別

20代	消防・救急体制の充実	2.816	+0.316	活力ある中心市街地の整備	1.622	△0.878
30代	消防・救急体制の充実	2.724	+0.224	介護保険制度の円滑な運営	1.879	△0.621
40代	市民サービスの向上	2.789	+0.289	雇用の安定と勤労者福祉の充実	1.811	△0.689
50代	市民サービスの向上	2.862	+0.362	雇用の安定と勤労者福祉の充実	1.704	△0.796
60代	市民サービスの向上	2.941	+0.441	活力ある商業の振興	1.938	△0.562
70代	市民サービスの向上	2.951	+0.451	活力ある中心市街地の整備	2.029	△0.471
80代以上	安定的な水道の供給	3.222	+0.722	工業の振興と流通機能の強化	2.133	△0.367

(2) 市民重要度

①重要度の評価

全体の重要度の平均については 3.367 点で、平均得点である 2.500 点を 0.867 ポイント上回る結果となった。

地区別でも、「北地区」が 3.373 点(平均得点との差+0.873)、「南地区」が 3.351 点(+0.851)、「殖蓮地区」が 3.361 点(+0.861)、「茂呂地区」が 3.340 点(+0.840)、「三郷地区」が 3.432 点(+0.932)、「宮郷地区」が 3.387 点(+0.887)、「名和地区」が 3.339 点(+0.839)、「豊受地区」が 3.337 点(+0.837)、「旧伊勢崎地区の合計」が 3.365 点(+0.865)、「赤堀地区」が 3.314 点(+0.814)、「東地区」が 3.413 点(+0.913)、「境地区」が 3.390 点(+0.890)と、重要度は高いという回答だった。

また、年代別でも、「20代」が 3.407 点(+0.907)、「30代」が 3.352 点(+0.852)、「40代」が 3.290 点(+0.790)、「50代」が 3.341 点(+0.841)、「60代」が 3.359 点(+0.859)、「70代」が 3.459 点(+0.959)、「80代以上」が 3.475 点(+0.975)で、やはり重要度は高いという結果となった。

② 施策ごとの重要度

最も重要度が高かった施策は、「防犯対策の強化」の 3.826 点(+1.326)で、最も重要度が低かった施策は、「地域の国際化の推進」の 2.885 点(+0.385)であった。

なお地区別、年代別の上位と下位は、下表のような結果となった。

地区別	最も高い重要度			最も低い重要度		
	施策	得点	差	施策	得点	差
北地区	防犯対策の強化	3.824	+1.324	地域の国際化の推進	2.846	+0.346
南地区	防犯対策の強化	3.897	+1.397	地域の国際化の推進	2.861	+0.361
殖蓮地区	社会保障制度の充実	3.849	+1.349	文化財の保護と活用	2.825	+0.325
茂呂地区	安定的な水道の供給	3.857	+1.357	地域の国際化の推進	2.732	+0.232
三郷地区	防犯対策の強化	3.857	+1.357	魅力ある観光の振興	2.921	+0.421
宮郷地区	防犯対策の強化	3.814	+1.314	地域の国際化の推進	2.810	+0.310
名和地区	社会保障制度の充実	3.813	+1.313	文化財の保護と活用	2.833	+0.333
豊受地区	防犯対策の強化	3.842	+1.342	魅力ある市街地の整備	2.804	+0.304
旧伊勢崎計	防犯対策の強化	3.821	+1.321	地域の国際化の推進	2.896	+0.396
赤堀地区	防犯対策の強化	3.824	+1.324	魅力ある市街地の整備	2.714	+0.214
東地区	防犯対策の強化	3.841	+1.341	魅力ある市街地の整備	2.839	+0.339
境地区	防犯対策の強化	3.867	+1.367	地域の国際化の推進	2.863	+0.363

年代別

20代	防犯対策の強化	3.869	+1.369	魅力ある市街地の整備	2.839	+0.339
30代	防犯対策の強化	3.882	+1.382	文化財の保護と活用	2.787	+0.287
40代	防犯対策の強化	3.849	+1.349	魅力ある市街地の整備	2.750	+0.250
50代	防犯対策の強化	3.829	+1.329	地域の国際化の推進	2.856	+0.356
60代	防犯対策の強化	3.773	+1.273	魅力ある観光の振興	2.781	+0.281
70代	安定的な水道の供給	3.086	+0.586	地域の国際化の推進	2.824	+0.324
80代以上	防犯対策の強化	3.889	+1.389	文化財の保護と活用	2.750	+0.250

(3) 満足度・重要度の散布図

各施策の分布状況については、満足度を横軸に、重要度を縦軸にとり、それぞれ全体の平均点(満足度 2.326 点、重要度 3.367 点)を境として、4つの領域に分類した。

A 重点改善施策

重要度が高いにもかかわらず満足度が低いため、満足度を向上させられるよう、最優先で改善すべき施策。

【効率的な行政運営、健全な財政運営 など】

B 改善施策

重要度は低いが満足度も低いため、満足度の向上を意識して改善すべき施策。

【高等教育機関の充実と連携、適正な土地利用と良好な景観形成 など】

C 重点維持施策

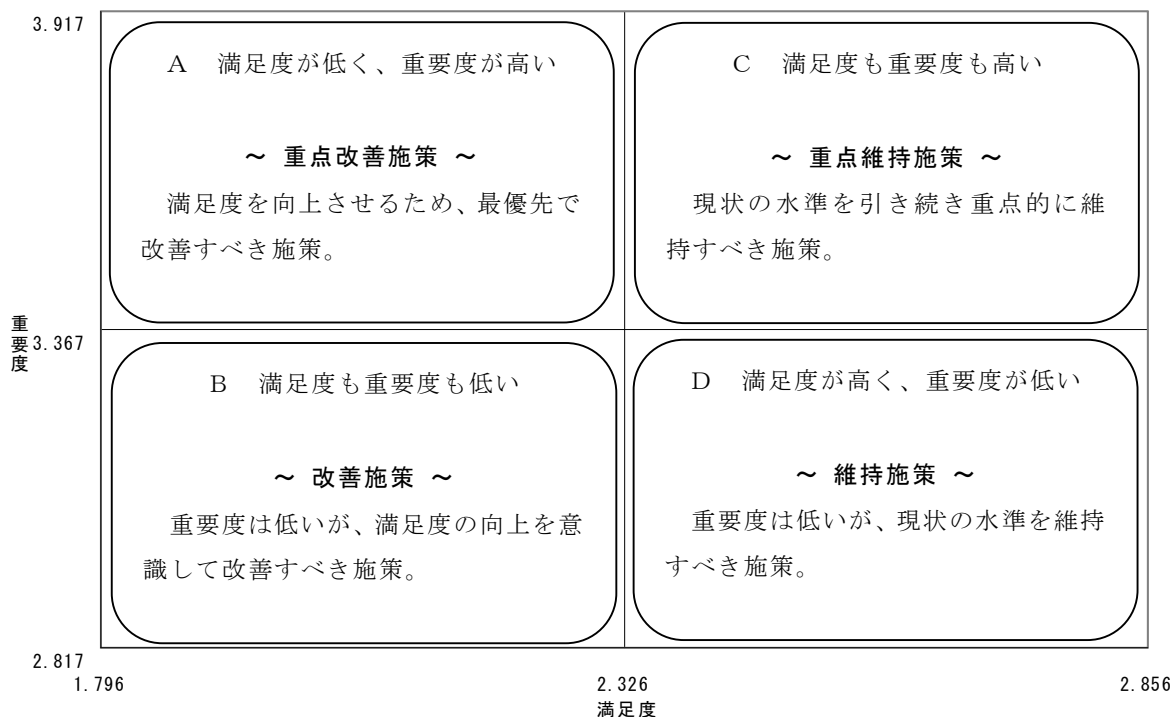
重要度も満足度も高いため、現状の水準を引き続き重点的に維持すべき施策。

【消防・救急体制の充実、安定的な水道の供給 など】

D 維持施策

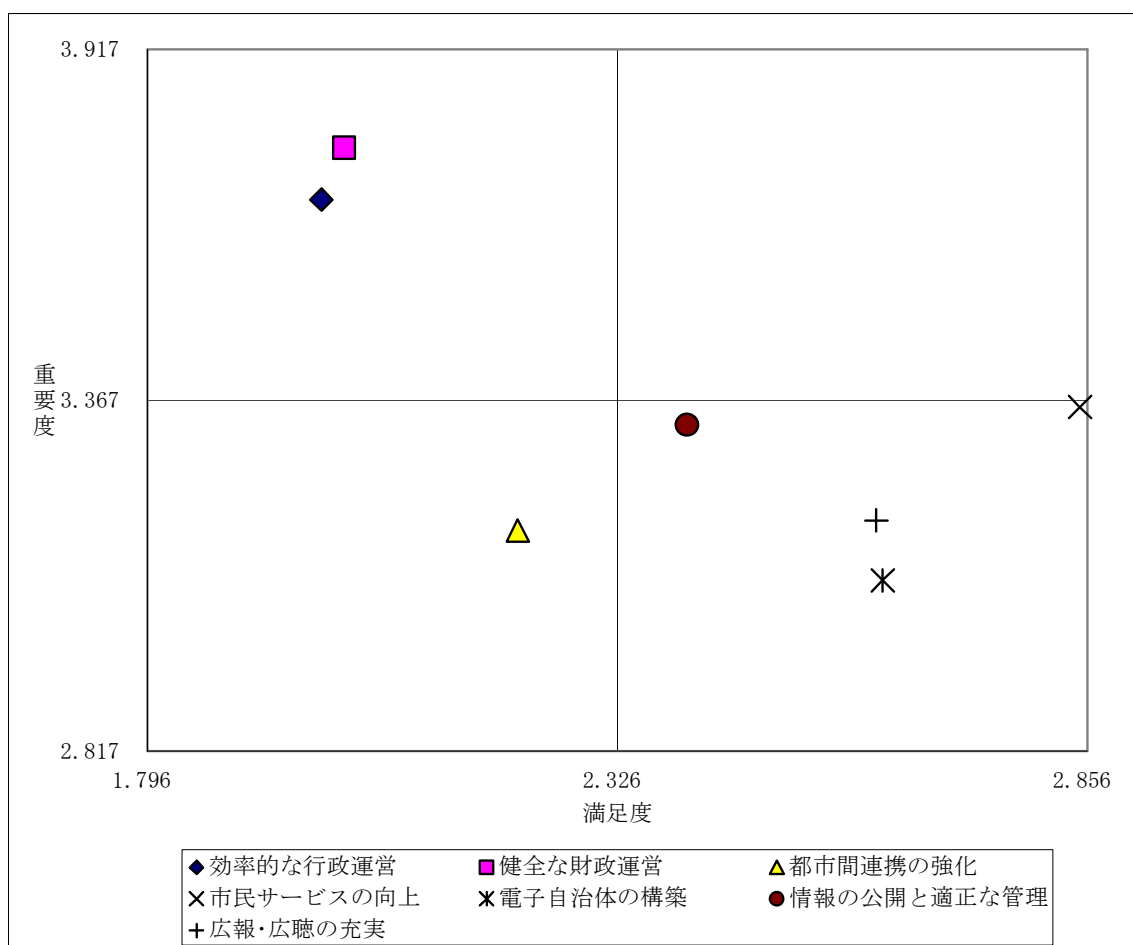
重要度は低いが満足度は高いため、現状の水準を維持すべき施策。

【電子自治体の構築、広報・広聴の充実 など】



行財政分野
全体

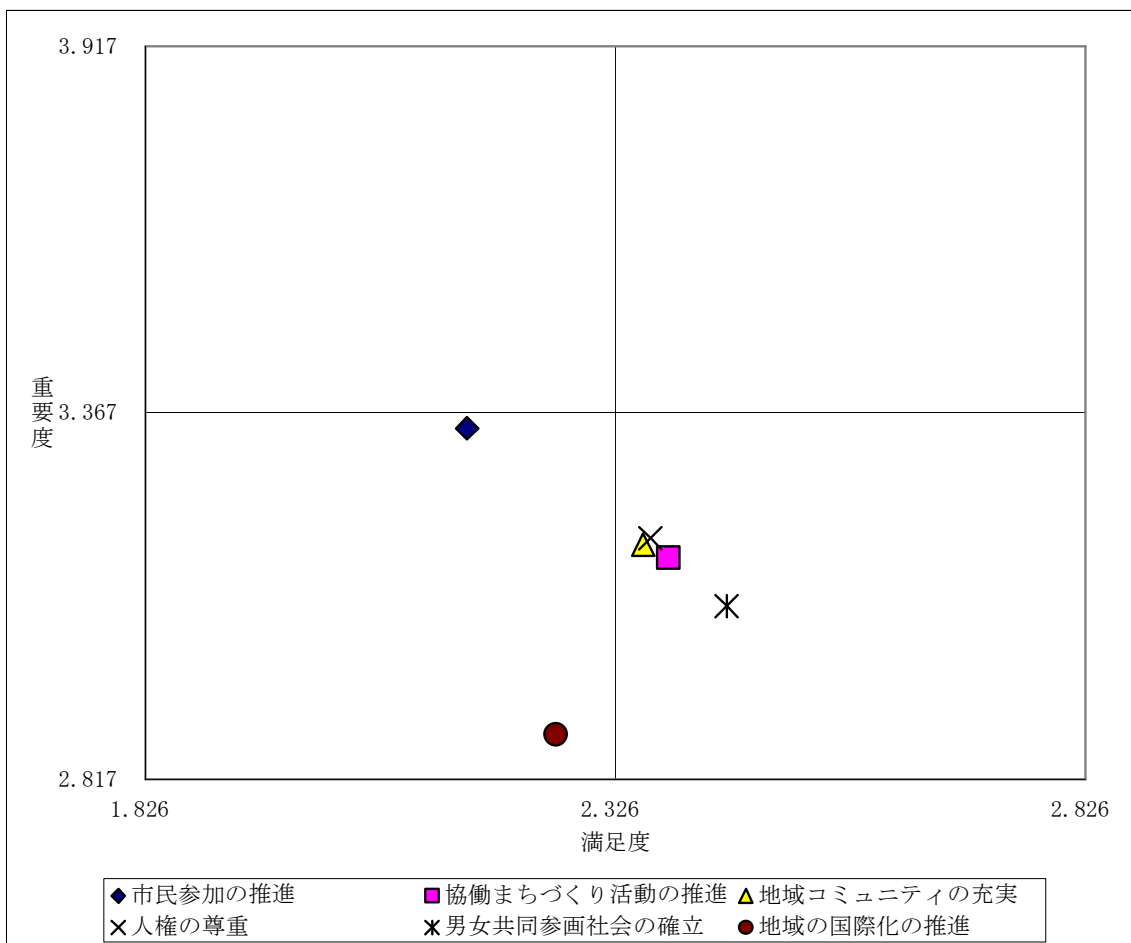
	得点		割合	
	満足度	重要度	満足	不満
効率的な行政運営	1.992	3.681	25.83%	74.17%
健全な財政運営	2.018	3.762	27.85%	72.15%
都市間連携の強化	2.213	3.162	37.60%	62.40%
市民サービスの向上	2.847	3.356	72.90%	27.10%
電子自治体の構築	2.625	3.084	62.50%	37.50%
情報の公開と適正な管理	2.404	3.328	49.13%	50.87%
広報・広聴の充実	2.618	3.178	61.35%	38.65%



協働共生分野

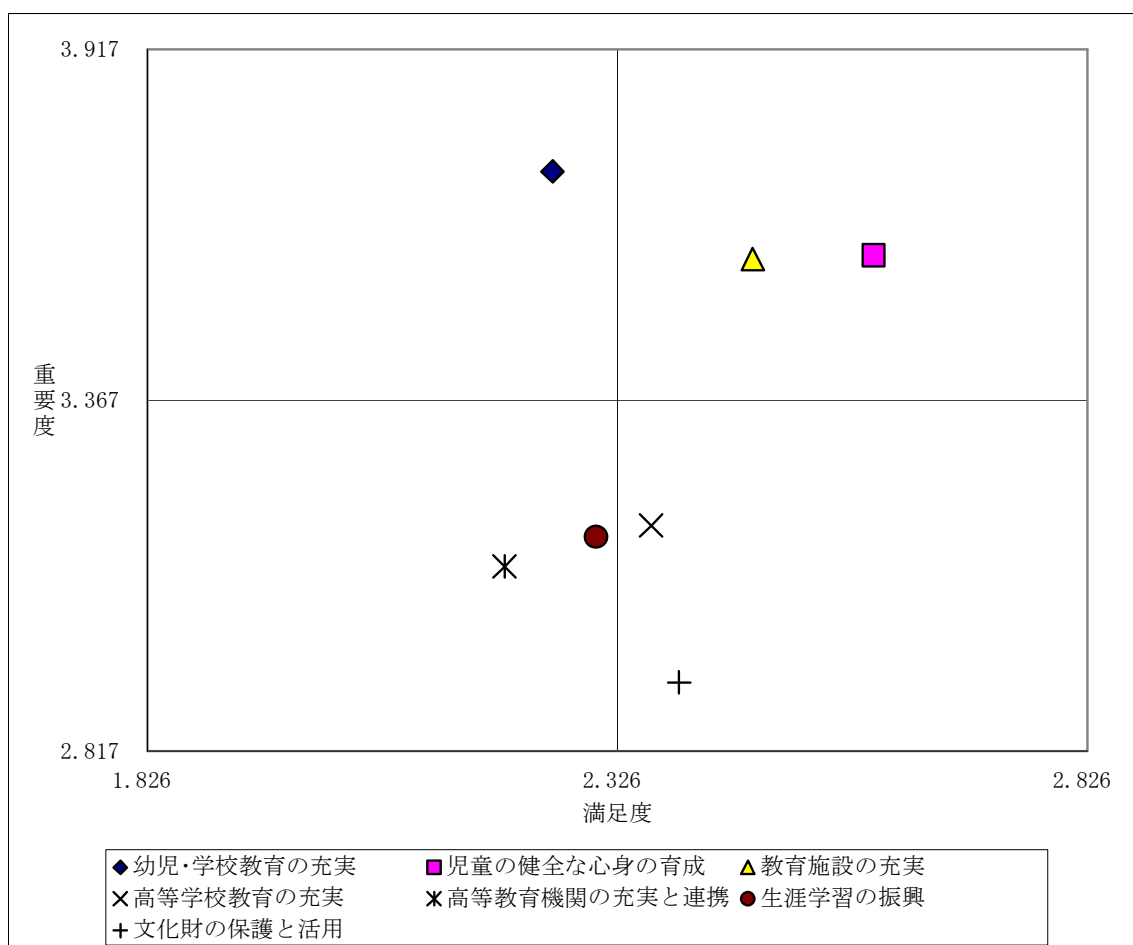
全体

	得点		割合	
	満足度	重要度	満足	不満
市民参加の推進	2.168	3.344	32.82%	67.18%
協働まちづくり活動の推進	2.382	3.150	49.32%	50.68%
地域コミュニティの充実	2.355	3.169	48.42%	51.58%
人権の尊重	2.363	3.179	46.09%	53.91%
男女共同参画社会の確立	2.444	3.077	50.00%	50.00%
地域の国際化の推進	2.262	2.885	39.65%	60.35%



教育分野
全体

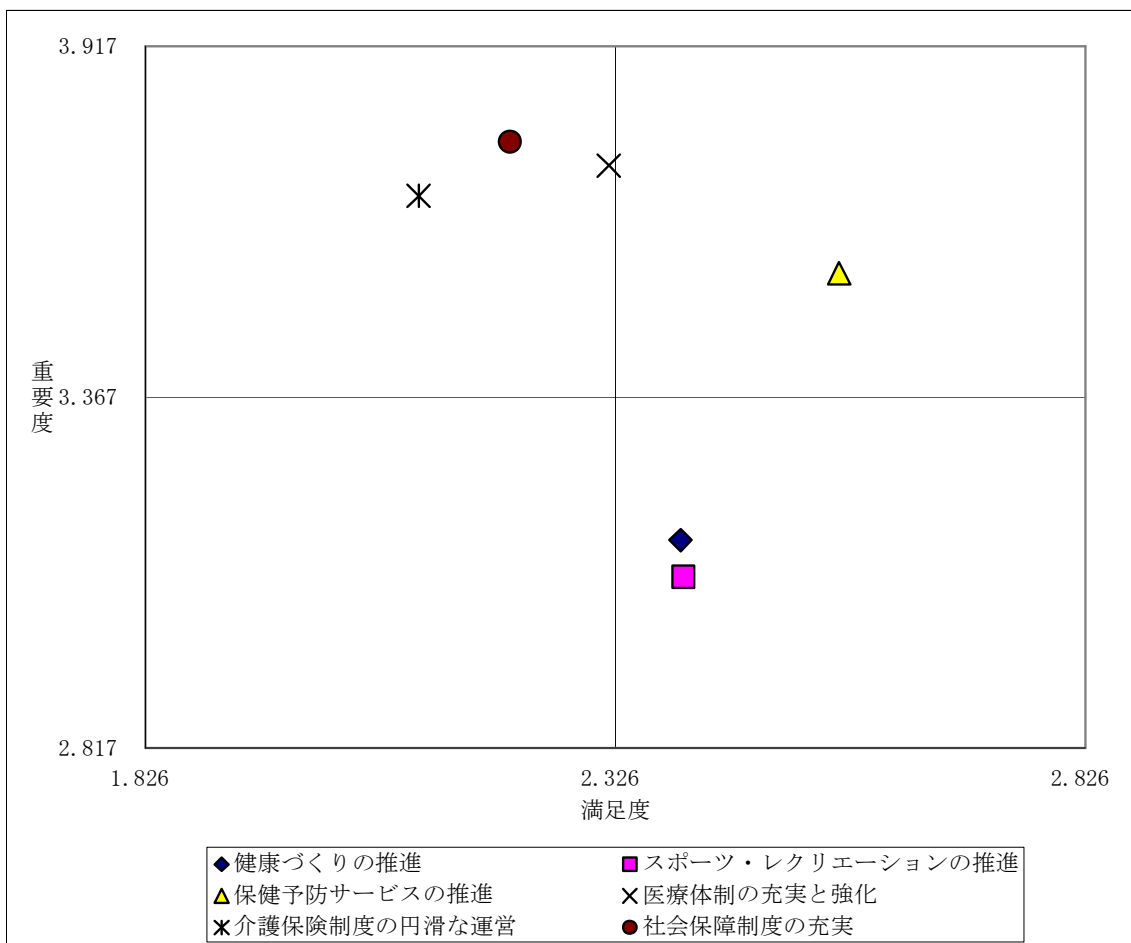
	得点		割合	
	満足度	重要度	満足	不満
幼児・学校教育の充実	2.257	3.725	42.60%	57.40%
児童の健全な心身の育成	2.598	3.594	60.37%	39.63%
教育施設の充実	2.470	3.588	51.97%	48.03%
高等学校教育の充実	2.362	3.170	47.87%	52.13%
高等教育機関の充実と連携	2.206	3.106	37.83%	62.17%
生涯学習の振興	2.303	3.153	44.35%	55.65%
文化財の保護と活用	2.391	2.924	45.82%	54.18%



健康医療分野

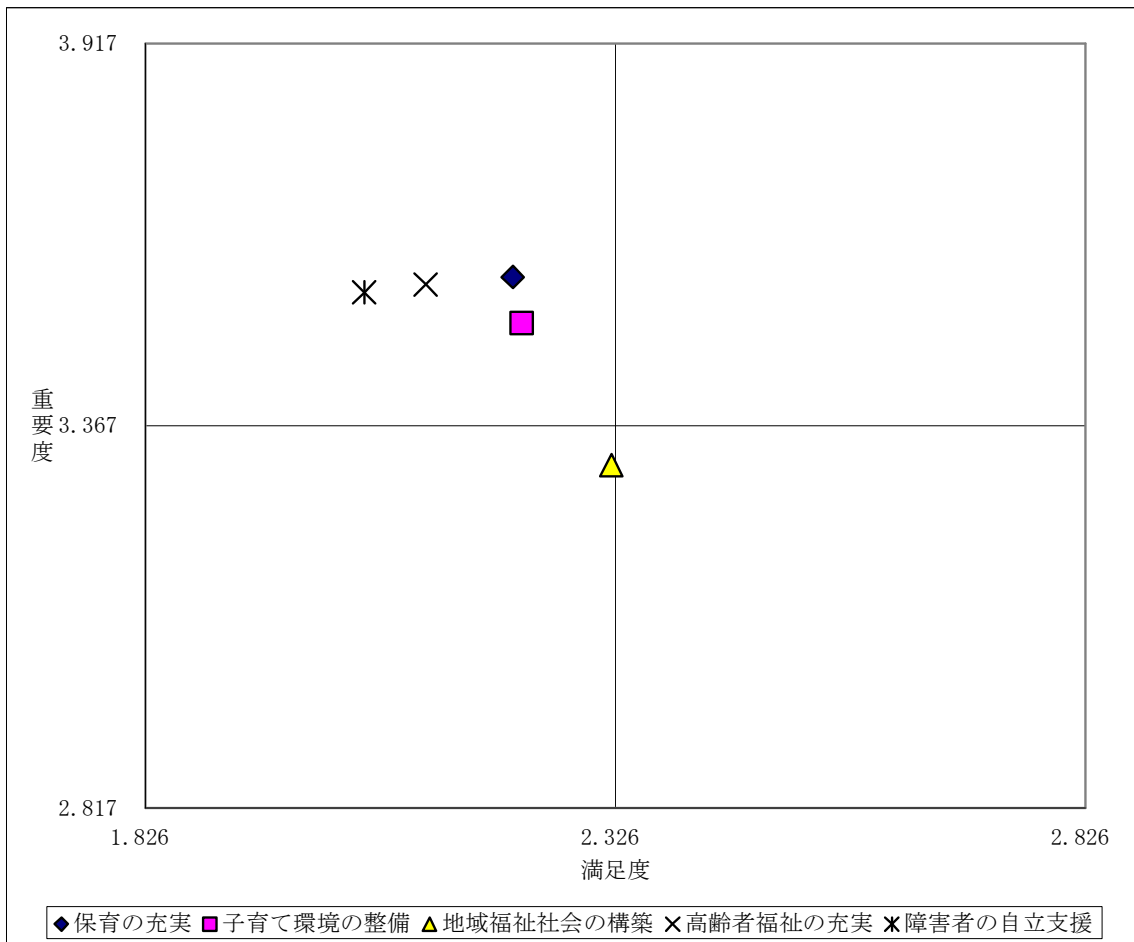
全体

	得点		割合	
	満足度	重要度	満足	不満
健康づくりの推進	2.395	3.143	51.04%	48.96%
スポーツ・レクリエーションの推進	2.398	3.085	52.49%	47.51%
保健予防サービスの推進	2.564	3.561	58.69%	41.31%
医療体制の充実と強化	2.319	3.730	46.29%	53.71%
介護保険制度の円滑な運営	2.117	3.682	34.27%	65.73%
社会保障制度の充実	2.214	3.767	40.67%	59.33%



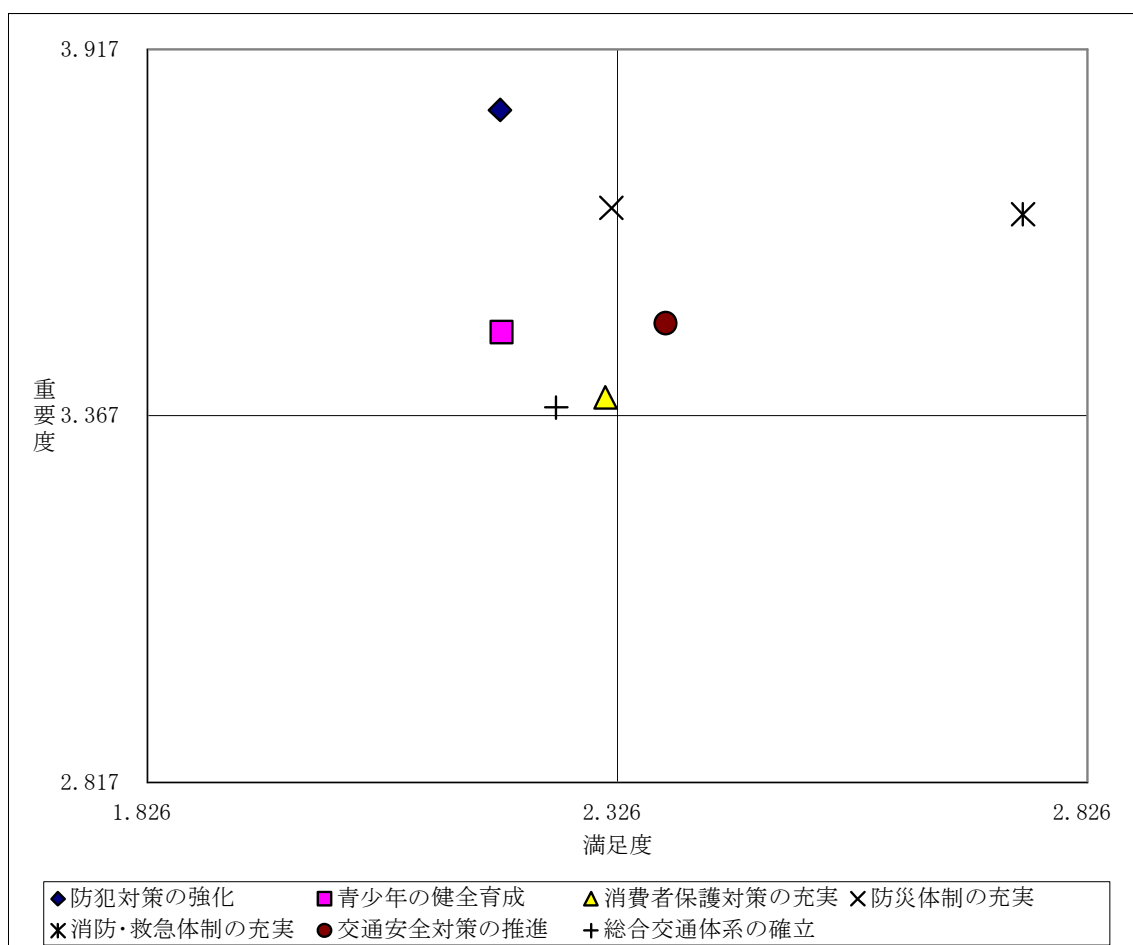
福祉分野
全体

	得点		割合	
	満足度	重要度	満足	不満
保育の充実	2.217	3.581	39.44%	60.56%
子育て環境の整備	2.226	3.514	38.55%	61.45%
地域福祉社会の構築	2.322	3.310	43.27%	56.73%
高齢者福祉の充実	2.124	3.570	35.28%	64.72%
障害者の自立支援	2.059	3.558	29.33%	70.67%



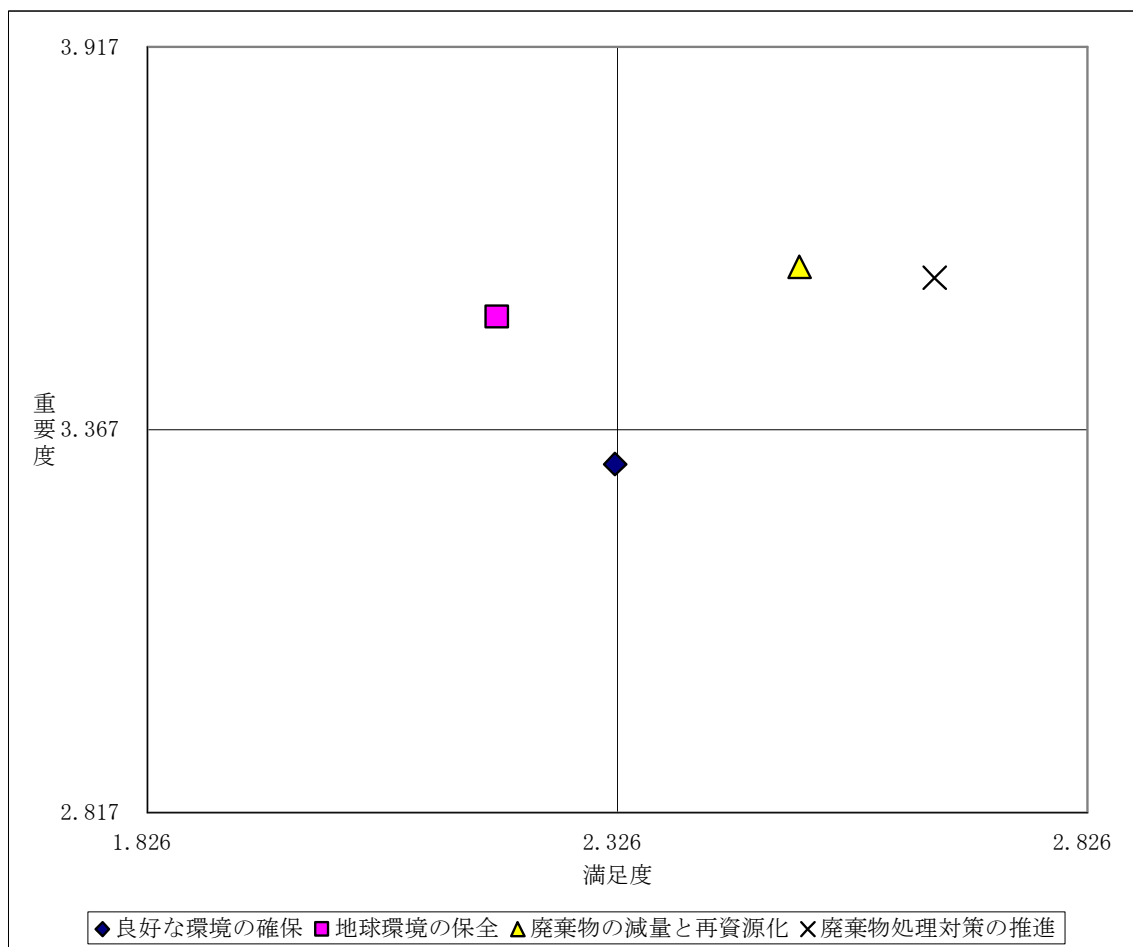
安心安全分野
全体

	得点		割合	
	満足度	重要度	満足	不満
防犯対策の強化	2.201	3.826	39.83%	60.17%
青少年の健全育成	2.203	3.492	38.11%	61.89%
消費者保護対策の充実	2.313	3.394	46.43%	53.57%
防災体制の充実	2.319	3.679	44.21%	55.79%
消防・救急体制の充実	2.757	3.669	68.33%	31.67%
交通安全対策の推進	2.377	3.506	48.76%	51.24%
総合交通体系の確立	2.260	3.380	43.58%	56.42%



環境分野
全体

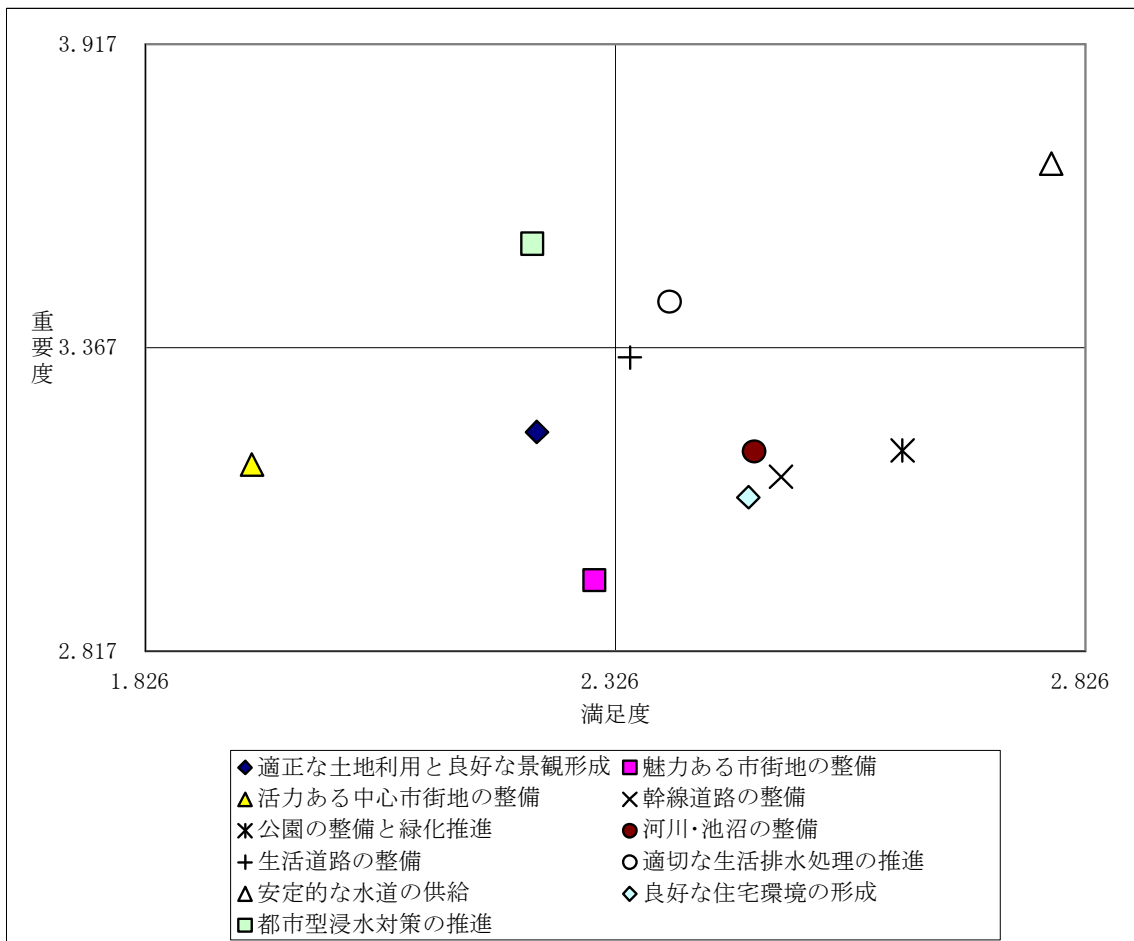
	得点		割合	
	満足度	重要度	満足	不満
良好な環境の確保	2.323	3.318	45.64%	54.36%
地球環境の保全	2.197	3.530	38.40%	61.60%
廃棄物の減量と再資源化	2.519	3.602	57.14%	42.86%
廃棄物処理対策の推進	2.663	3.585	64.73%	35.27%



都市整備分野

全体

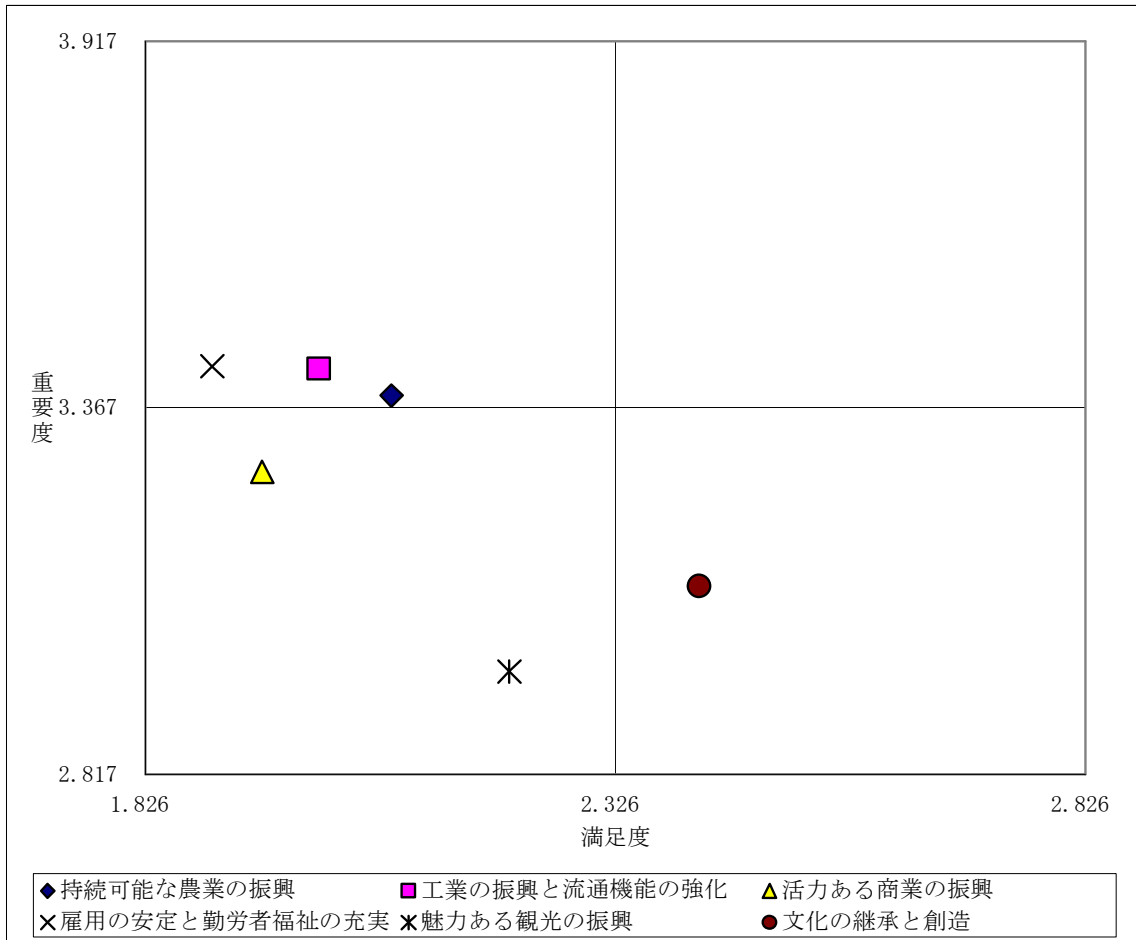
	得点		割合	
	満足度	重要度	満足	不満
適正な土地利用と良好な景観形成	2.242	3.214	41.18%	58.82%
魅力ある市街地の整備	2.303	2.945	43.96%	56.04%
活力ある中心市街地の整備	1.939	3.154	25.23%	74.77%
幹線道路の整備	2.502	3.133	57.59%	42.41%
公園の整備と緑化推進	2.631	3.180	61.55%	38.45%
河川・池沼の整備	2.473	3.179	54.11%	45.89%
生活道路の整備	2.341	3.349	47.05%	52.95%
適切な生活排水処理の推進	2.384	3.450	49.90%	50.10%
安定的な水道の供給	2.789	3.701	69.40%	30.60%
良好な住宅環境の形成	2.467	3.096	55.15%	44.85%
都市型浸水対策の推進	2.238	3.555	42.33%	57.67%



産業観光分野

全体

	得点		割合	
	満足度	重要度	満足	不満
持続可能な農業の振興	2.088	3.386	32.05%	67.95%
工業の振興と流通機能の強化	2.010	3.426	27.94%	72.06%
活力ある商業の振興	1.950	3.271	24.47%	75.53%
雇用の安定と勤労者福祉の充実	1.897	3.429	25.35%	74.65%
魅力ある観光の振興	2.213	2.971	37.69%	62.31%
文化の継承と創造	2.415	3.099	51.65%	48.35%



(6) 平成17年度・21年度実施の満足度調査との比較

項目等が多少異なっているため一概に比較はできないが、参考として平成17年度・21年度実施の満足度調査との比較表を作成した。

		平成22年度	平成21年度	差(H22-H21)	平成17年度	差(H21-H17)	
行財政分野	効率的な行政運営	1.992	1.976	+0.016	ムダのない効率的な行政運営の推進	1.791	+0.185
	健全な財政運営	2.018	1.990	+0.028			-
	都市間連携の強化	2.213	2.294	△0.081	広域的なまちづくりの推進	2.218	+0.076
	市民サービスの向上	2.847	2.710	+0.137	市民サービスの向上	2.260	+0.450
	電子自治体の構築	2.625	2.522	+0.103			-
	情報の公開と適正な管理	2.404	2.324	+0.080			-
	広報・広聴の充実	2.618	2.631	△0.014	広報紙などによる情報提供の充実	2.640	△0.009
	協働共生分野	市民参加の推進	2.168	2.196	△0.028	市政へ積極的に参加できる仕組みづくり	2.005
	協働まちづくり活動の推進	2.382	2.386	△0.003	市民と行政との協働によるまちづくりの推進	2.226	+0.160
	地域コミュニティの充実	2.355	2.381	△0.026	コミュニティ活動が活発であること	2.614	△0.233
	人権の尊重	2.363	2.384	△0.021	人権を尊重した社会づくり	2.438	△0.054
	男女共同参画社会の確立	2.444	2.349	+0.095			-
	地域の国際化の推進	2.262	2.260	+0.003	国際化の推進	2.328	△0.068
教育分野	幼児・学校教育の充実	2.257	2.320	△0.063	小中学校教育の内容の充実	2.268	+0.052
	児童の健全な心身の育成	2.598	2.671	△0.073	学校保健の充実	2.616	+0.055
	教育施設の充実	2.470	2.516	△0.047	教育施設の充実	2.382	+0.134
	高等学校教育の充実	2.362	2.314	+0.048	高等教育の機会の充実	2.218	+0.096
	高等教育機関の充実と連携	2.206	2.202	+0.004			-
	生涯学習の振興	2.303	2.328	△0.025	生涯学習の場や機会の充実	2.346	△0.018
	文化財の保護と活用	2.391	2.408	△0.017	伝統行事などの伝承や文化財の保護	2.442	△0.034
	健康医療分野	健康づくりの推進	2.395	2.403	△0.008	健康づくりの場や機会の充実	2.296
	スポーツ・レクリエーションの推進	2.398	2.447	△0.049	スポーツなどの場や機会の充実	2.415	+0.032
	保健予防サービスの推進	2.564	2.629	△0.065	保健サービスの充実	2.839	△0.210
	医療体制の充実と強化	2.319	2.296	+0.023	高度で専門的な医療体制の整備	2.168	+0.128
	介護保険制度の円滑な運営	2.117	2.127	△0.010	介護保険サービス・介護予防の充実	2.423	△0.296
	社会保障制度の充実	2.214	2.186	+0.028	社会保障制度の充実	2.394	△0.208
福祉分野	保育の充実	2.217	2.188	+0.028	保育サービスの充実	2.461	△0.273
	子育て環境の整備	2.226	2.226	+0.000	地域社会と一体となった子育て環境の整備	2.191	+0.035
	地域福祉社会の構築	2.322	2.310	+0.012	地域ぐるみの福祉活動組織などの整備、充実	2.192	+0.118
	高齢者福祉の充実	2.124	2.186	△0.062	生きがいを持って暮らせる環境の整備	2.150	+0.036
	障害者の自立支援	2.059	2.083	△0.024	障害者が安心して暮らせる環境の整備	1.929	+0.154
	安心安全分野	防犯対策の強化	2.201	2.210	△0.009	安心して暮らせる社会づくり	2.150
	青少年の健全育成	2.203	2.241	△0.038			-
	消費者保護対策の充実	2.313	2.270	+0.043	消費者保護対策の充実	2.086	+0.184
	防災体制の充実	2.319	2.130	+0.189	災害からの安全対策の充実	2.468	△0.338
	消防・救急体制の充実	2.757	2.811	△0.054	消防体制、救急医療体制などの充実	2.837	△0.026
	交通安全対策の推進	2.377	2.450	△0.073	交通安全対策	1.999	+0.451
	総合交通体系の確立	2.260	2.249	+0.012	公共交通の充実	2.049	+0.200
環境分野	良好な環境の確保	2.323	2.361	△0.038	自然の保全	2.311	+0.050
	地球環境の保全	2.197	2.209	△0.011	地球温暖化防止対策の推進	1.893	+0.316
	廃棄物の減量と再資源化	2.519	2.517	+0.003	ゴミの減量化やリサイクル	2.307	+0.210
	廃棄物処理対策の推進	2.663	2.563	+0.100	廃棄物処理対策	1.818	+0.745
	都市整備分野	適正な土地利用と良好な景観形成	2.242	2.140	+0.102		
	魅力ある市街地の整備	2.303	2.307	△0.004	街なみを郊外へ拡充	2.488	△0.181
	活力ある中心市街地の整備	1.939	1.998	△0.059	既成市街地の再開発などの再整備	2.152	△0.154
	幹線道路の整備	2.502	2.640	△0.138	幹線道路の整備	2.671	△0.031
	公園の整備と緑化推進	2.631	2.655	△0.024	緑化の推進	2.689	△0.034
	河川・池沼の整備	2.473	2.529	△0.056			-
	生活道路の整備	2.341	2.475	△0.134	身近な生活道路の整備	2.365	+0.110
	適切な生活排水処理の推進	2.384	2.368	+0.015	生活排水処理対策の充実	2.216	+0.152
	安定的な水道の供給	2.789	2.715	+0.074			-
	良好な住宅環境の形成	2.467	2.429	+0.038			-
	都市型浸水対策の推進	2.238	2.367	△0.130			-
産業観光分野	持続可能な農業の振興	2.088	1.993	+0.095	農業振興	2.234	△0.241
	工業の振興と流通機能の強化	2.010	1.986	+0.024	工業振興	2.059	△0.073
	活力ある商業の振興	1.950	1.995	△0.045	商業振興対策	1.793	+0.202
	雇用の安定と勤労者福祉の充実	1.897	1.927	△0.030			-
	魅力ある観光の振興	2.213	2.227	△0.014	観光拠点の整備や活性化	2.118	+0.109
	文化の継承と創造	2.415	2.368	+0.047	文化鑑賞機会や文化活動の場の充実	2.277	+0.091
					ひとり親家庭の自立支援策の充実	2.050	-